

2022年12月26日

学生・保護者の皆様へ

新潟リハビリテーション大学
学長 山村 千絵

年末・年始を迎えるにあたって（主に感染予防の観点から）

日頃より、新型コロナウイルス感染症に対する感染予防にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

現在は、政府の方針に則って、本学も特別な行動制限は行わず、普段の活動を維持しながら、また、季節性インフルエンザとの同時流行も想定して、基本的な感染防止対策を継続するように注意喚起しているところであります。

一方、年末年始期間中、特に帰省する場合には、地元で高齢の親族など多くの人との接触があることが予想されます。よって、帰省する者等につきましては、高齢者等を守る観点からも、次のことに留意していただきたくお願いいたします。

- ・帰省前及び帰省先から戻った際には、検査を受けていただくよう、お願いいたします。
- ・年末年始期間中（令和4年12月24日から令和5年1月12日まで）、上記の呼びかけに応じて行われる検査は、全国1万3千箇所以上の検査拠点において無料で検査を受けられます。主要な駅（駅周辺を含む）や空港等でも臨時の無料検査拠点が拡充されています。

無料検査場所等につきましては自身が関係する県や市のホームページを、各自でご確認ください。新潟県については次のサイトに情報が掲載されます。

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/kanyaku/pcrpackage-rinjiseti.html>



なお、新潟県では、12月22日～1月15日の期間中「かぜ症状 注意徹底アラート」が発出されています。これは、県が直近の感染状況等を踏まえ、自身に症状がある場合や同居家族に症状があるときの行動を原因として、感染拡大した事例が見られたことなどから、わかりやすく注意喚起を行うことを意図したものとことです。

この呼びかけ内容は、新たに行動制限などを求めるものではなく、有症状時の行動について改めて周知するものとなっております。

【標記アラートの概要】

自身や家族の体調に十分留意し、少しでもかぜ症状がある場合には、外出を控えるなど“うつさない行動”を徹底する

・発熱・鼻水・のどの痛みなど、少しでもかぜ症状があるときは、

①登校・出勤はしない

②登校・出勤はさせない

・本人はもちろん、“同居家族が体調不良”の場合も、飲み会やイベントに参加しない

※特に、帰省などで高齢の親族等と接する場合には、事前の体調管理に留意する

以上、基本的な感染防止対策は継続の上、上記についても再度ご確認のほど、よろしくお願いたします。

●村上市から、学生さんたちに、物価高騰対策支援金が支給されます！

村上市は、物価高騰による就学断念を防ぐため、本学（学部生、大学院生（村上校）、科目等履修生）及び同一法人の新潟看護医療専門学校村上校の学生本人を対象として、1人あたり2万円の支援金を支給する、と通知がありました。

なお、今後、年明けにかけて手続き等が必要になりますので、実際の支給はもう少し先になりますので、お待ちください。

最後になりましたが、楽しいことも多い時期になりますが、感染防止に努め、また、事故のないよう気を付けながら、充実した年末・年始を過ごしてください。

先週来、全国的に大雪に見舞われています。当地も大雪や暴風等に伴って、道路状況の悪化、交通機関の運休・遅延、物流や郵便の停滞、停電などで不自由な生活となった日もありました。悪天候の時は授業もリモートに切り替えて実施していますので、皆さんも身の安全を第一に考えて行動するようにしてください。そして、日頃から食料や飲料水・生活用水の備蓄を行うとともに、寒い時期は暖の確保手段についても複数、備えておいてください。

それでは、冬季休業後に、元気な皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

以上